犬山国際ユースホステル指定管理者運営モニタリング結果（2025年度）

１　施設の概要

施設名　：　犬山国際ユースホステル（愛称：リバーサイド犬山）
所在地　：　犬山市大字継鹿尾字氷室 162-1
設置根拠：　愛知県観光施設条例（昭和 34(1954)年　供用開始）
設置目的：　県内の観光旅行者の利便を図るため
施設概要：　敷地面積　1,699.99 ㎡
　　主な建物　宿泊室、集会室
　　駐車場　17 台
　　休館日　12 月 29 日～1 月 3 日

２　指定管理概要

指定管理者名　　一般財団法人日本ユースホステル協会
指定期間　　2023 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日まで
指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況
　食堂の自主運営による経費の大幅減
　日本ユースホステル協会のネットワーク及びノウハウを活かした集客
　団体自らが実践的な研修を実施する等意欲的な人材育成
実施状況
　自主事業として食堂事業を行い、黒字経営により収支の改善に寄与している。
　全国の直営ユースやキーユースとのネットワーク構築や、団体営業等による誘客促進に取り組んでおり、利用者数は、計画値には達していないものの、年々増加傾向にある。
　利用者の声をもとに対応の改善や施設の保守・修繕を行っている。

３　利用状況

（単位:人、件）

区分	2025 年度		2024 年度		増減 (①－②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
宿泊室	9,000	7,670	8,800	7,523	147
集会室	－	252	－	222	30

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

４　収支状況

（単位:千円）

区分		2025 年度		2024 年度		増減 (①－②)
		計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計		52,831	49,687	51,910	45,938	3,749
	利用料金収入	33,621	29,571	33,188	28,316	1,255
	指定管理料	6,170	6,170	6,170	6,170	0
	その他	13,040	13,946	12,552	11,452	2,494
支出		52,831	53,717	51,910	56,167	△2,450
収支差		0	△4,030	0	△10,229	6,199

５　モニタリング結果

（１）総合評価

評価	評価内容
A	物価高騰などの影響もあり、収支差額は△4,030 千円と赤字ではあるものの、前年度と比べて収入額は増加、赤字額は減少しており、収支の改善が図られている。指定管理者は、地元自治体等との連携や年末年始営業などの利用促進策を講じており、更なる集客力向上に期待する。また、運営にあたっては利用者への対応や施設の維持管理が適切かつ丁寧になされており、利用者アンケートの満足度も高く、評価できる点である。

（２）区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	多様な属性の利用客に対して柔軟に対応し、また、法令遵守に努め、安心・安全な滞在、利用ができるように遂行している。
施設の適正な管理	A	地元自治体等との連携、年末年始の営業等の措置を講じたことで、利用者の増加につなげている。
サービスの維持・向上	A	地元市役所や観光協会と連携するなどのサービス向上に努めたほか、利用者の意見にも柔軟に対応し、アンケートでの高評価につながっている。
運営等の安定性	A	利用者数は 7,670 人で、前年度に比べ 147 人増加した。利用料金収入額は 29,571 千円となり、前年度比＋1,255 千円となった。

【評価の基準】

評価	基準
S	県の求める水準と比べて、期待を上回る水準で管理運営されている。
A	概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。（協定書等の水準）
B	一部分を除き、概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。
C	県の求める水準と比べて不十分な状況である。

（３）今後の対応等

指定管理者は SNS を通じた情報発信や地元団体等とも連携した幅広い顧客の獲得に向けた営業等に取り組んでおり、計画値の達成に向け、更なる利用促進策を促していく。

６　利用者からの反応

全体的には良い評価をいただき、特にスタッフ対応や宿泊料金、食事内容に対しての評価は高い。一方で、主に施設や備品の老朽化を原因とする苦情も寄せられている。アンケートで出た意見について、改善可能なものは指定管理者において迅速に対応を行っている。

７　その他

なし

○　問い合わせ先

観光コンベンション局観光振興課観光産業グループ
電話：０５２―９５４―６８５４（ダイヤルイン）
ファクシミリ：０５２―９７３―３５８４
メールアドレス：kanko@pref.aichi.lg.jp